

P17 レシピタイトルにおける接続詞「と」の用法¹

島田雅晴（筑波大学）・長野明子（静岡県立大学）・小野雄一（筑波大学）

shimada.masaharu.fu@u.tsukuba.ac.jp nagano.9@u-shizuoka-ken.ac.jp ono.yuichi.ga@u.tsukuba.ac.jp

2020年11月24日 IDRユーザフォーラム2020 国立情報学研究所

クックパッドを用いた理論言語学研究（質的研究）

※レシピタイトルをみることでわかる等位接続詞「と」の用法

① 出どころが異なる「AとB」

(1) 鯖の味噌煮 と かぼちゃの甘煮



（類例）「豚生姜焼き と 大葉のご飯」

「菜の花のおひたし と ささみの梅肉和え」

「コンテチーズ と ナッツ・フルーツ」

② 出どころが同じ「AとB」（その1）

(2) 鳥もも肉のあっさり煮 と チキンスープ



（類例）「“赤じそ漬け” と “梅好み”」

↓ 直接的な表現

「時短 梅シロップ と **その後**の梅ジャム」

③ 出どころが同じ「AとB」（その2）

(3) 時短 ライスバーガー と ハンバーガー



（補足）和製英語レシピのモデルか？

「麻婆豆腐&麻婆もやし」 「パンケーキwith自家製ハニーナッツ」



¹本研究は科研費16H03428、20H01268の援助を得ています。また、『クックパッドデータセット』を利用しています。